

## 第7回 善通寺市学校等再編整備討委員会 概要

1. 日 時 令和7年5月19日(月) 午後7時～午後8時28分  
場 所 善通寺市役所4階 401～403会議室

### 2. 出席委員

|       |    |        |    |
|-------|----|--------|----|
| 片山 昭彦 | 委員 | 高畑 智   | 委員 |
| 畑田 裕康 | 委員 | 米村 徹   | 委員 |
| 大林 勇太 | 委員 | 横田 飛真  | 委員 |
| 西川 真有 | 委員 | 宮武 有奈  | 委員 |
| 徳山 恵  | 委員 | 田嶋 三枝  | 委員 |
| 町田 由紀 | 委員 | 山本 幾代  | 委員 |
| 井内 礼子 | 委員 | 大西 英和  | 委員 |
| 森江 清文 | 委員 | 田中 康隆  | 委員 |
| 松村 早記 | 委員 | 草薙 めぐみ | 委員 |
| 森 史郎  | 委員 |        |    |

### 3. 市側出席者

保健福祉部長 山西 留美      教育部長 尾松 幸夫  
子ども課  
課長 香川 勝応      課長補佐 高橋 友美      主事 宮地 雄貴  
学校再編対策課  
課長 山地 匠      課長補佐 内田 貴史      課長補佐 林 健一郎  
教育総務課  
課長 高畑 往立

### 4. 議 事

- ① こども園配置に係る具体案について

グループワーク 1 回目

グループワーク 2 回目

全体会議

## 5. 概 要

〔事務局〕

本日は、昼間のお仕事等でお疲れのところお集まりいただきまして、ありがとうございます。

まず、会議に入ります前に、本日、善通寺市教育長に就任しました大谷より、ご挨拶申し上げます。

〔大谷教育長〕

教育長を拝命いたしました、大谷伸一です。どうぞよろしくお願いいたします。

学校等再編整備検討委員会におかれましては、今回で7回目となりますが、真摯な協議を積み重ねていただいていると伺っており、心から感謝をしております。ありがとうございます。

学校等の再編という喫緊の課題につきまして、委員の皆さまの深い知見と、それぞれのお立場からこれまで見つめてこられた現場の実情などに照らして、ご意見をいただき、そして、具体的な方向をお示しいただければと思っています。

どうぞ本日も、よろしくお願いいたします。

〔事務局〕

教育長ですが、別の公務がありますので、これにて退席させていただきます。

それでは、ただいまから、第7回学校等再編整備検討委員会を開会いたします。

片山会長、進行の方をよろしくお願いいたします。

〔会長〕

皆さん、こんばんは。

今日は、グループワークをするということで、いつもより時間がかかるかもしれませんが、できるだけ進行を滞りなく進めたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 議題 ①こども園配置に係る具体案について

〔会長〕

それでは、本日の議題に入ります。

今回は、ご案内のとおり、少人数でのグループワークを取り入れていこうと思います。グループワークの時間は非公開としますので、忌憚のない意見をだしていただき、より議論を深めていただければと考えております。

まず、本日の進め方について事務局から説明をお願いします。

〔事務局〕

それでは、本日の進め方を説明いたします。

まず、今回こういったグループワークを選択したのは、前回お示しした「たたき台」について、皆さんに考えていただいた意見をだし合って、みんなで共有することを目的としています。20人の会議ではなかなか意見を言い辛いということもあったと思いますので、今回は、忌憚のないご意見をいただければと思います。

全体の流れですが、本日はグループワークを、メンバーを替えて2回行います。

1回目のグループワークは、7時30分ごろまでとし、現在のグループで、たたき台について各自の意見を報告し合ってください。

各グループには市の職員が1人いますので、市の職員が、このグループではこういう意見がでた、というのをまとめておいてください。

まとめたものを、グループワークの最後に、市の職員は発表をお願いします。

次に2回目のグループワークはメンバーを替えて行います。2回目のグループワークでは、1回目の発表を聞いて、どの案がいいか、案を絞るような話し合いをお願いします。

最後に全体会議ですが、全体会議の最初に2回目のグループワークでの話し合いの結果を発表してもらいます。2回目の発表は、職員ではなく委員さんに発表していただきます。その意見をみんなで共有したうえで、全体での議論を進めていただきたいと思います。

それでは、最初のグループワークを始めてください。

グループの進行は、市の職員でお願いします。

ー「グループワーク 1回目」及び「グループワーク 2回目」は非公開にて進行ー

## 全体会議

〔議長〕

これからは、全体での議論をしていきます。

まずは、2回目のグループワークでどういう意見にまとまったのか、発表していただきます。

グループワークの中でたくさんの意見がでたと思いますが、それらが良い悪いではなく、各案のメリット・デメリットについて皆さんからでてきた意見を吸い上げ、次回の検討委員会用に事務局にまとめてもらうためのものですので、忌憚のない意見をだしていただければと思います。

それでは、1番目のグループから発表をお願いします。

〔1グループ〕

私たちのグループでは、園の数について、「3園案」と「2園その他案」がよい、となりました。

園の規模については、先生方の目が届きやすいということもあり、小さい方が良いのではないか、という意見がでました。

また、道路交通事情の話もできて、送迎時に混み合わないよう、規模を大きくし過ぎない方がよい、という意見もでました。

また、現状、民間施設が人気があるということで、民間と公立の共存、長所を活かし合うのが良いのではないか、という意見がでました。

〔2グループ〕

3園案について、規模が小さいので、先生が園児の顔と名前が覚えやすいなど、ゆとりある保育ができるという意見もでましたが、結論として、「2園案」・「2園案その他案」が良いのではないか、という意見になりました。

また、民間委託もありなのではないか、という意見がでました。

〔3 グループ〕

1 グループと同様、「2 園その他案」と「3 園案」が良い、という意見がでています。

また、善通寺市の保育が恵まれているのは、民間施設の力によるところも大きいのではないか、という意見がでました。

ただ、2 園だと規模がやはり大きくなるので、大きすぎず小さすぎず、という規模感で、3 園案が良いのではないか、という意見もでました。

〔4 グループ〕

私たちは、2 園案と3 園案のメリット・デメリットについて、話し合いました。

2 園の場合、規模としては大きくなりがちで、竜川のこども園と市内のどこかにできるこども園、と考えた場合、保護者の方の生活状況を考えると、同規模でも竜川の方が人気が出て希望者が増え、偏りが生じると予想されること、また、200 人規模だと子どもに目が行き届かない可能性があり、また、駐車場や交通渋滞の問題も懸念されることから、最終的には3 園案がベストだとの結論に至りました。

3 園の場合、建設コストなどが問題になると思いますので、できるだけ規模を小さくし、例えば200 人規模の RC 造に代えて、平屋の木造で100 人規模やそれ以下の規模の園をつくるなど、コスト面の問題を解決してはどうか、という意見がでました。

また、建設候補地として、筆岡あたりは適当ではないかと考えます。竜川か中央（丸山）かという選択肢しかない、このあたり（筆岡あたり）の住民が竜川に集中するか、中央（丸山）までいったん向かったあと丸亀方面に出勤しないといけなくなったりすると思うので、やはり筆岡あたりを含めた3 園案が良いという結論に至りました。

〔議長〕

4 グループの意見について、2 グループは2 園案、4 グループは3 園案、1 グループと3 グループは3 園案と2 園その他案、ということでしたね。

これらをまとめ、2 園案か3 園案、かつ、民間施設と共存できる方向性で、次の会に向けて、2 園案・3 園案について、より具体的な案を事務局に依頼しようと思いますが、この部分を特に考慮してほしい、というところがあれば、ご意見をいただきたいです。

〔委員 特に意見なし〕

〔会長〕

特に意見がないようであれば、事務局に、フラットな視点でメリット・デメリットを比較する資料をお願いすることになります。

その際、色々な組み合わせが想定されますが地区・場所と規模について、よく考えなくてはなりません。その点について、何か意見はありませんか。

例えば、竜川で200人規模という案が前回提示されましたが、これは、既存の保育所と幼稚園の定員をカバーするという点からは妥当な規模だと言えますが、市の施設を再編し、子ども達に目が届きやすい規模の施設をフラットに建設するなら、200人規模でなくても良いのではないか、という考え方もあり得ます。

その場合、再編前に竜川へ通っている方を全て受け入れることができないので、入園時に調整する必要が生じます。

〔委員 A〕

グループワークでも検討したのですが、竜川で200名規模という案について、現状をカバーするという考えは分かりますが、違う視点もあると思います。

善通寺市は近隣市町に比べて子育てしやすい環境にあるにも関わらず、海沿いの工業地帯に通勤する方や、丸亀の店舗に買い物に行く方など、保護者の通勤・生活圏を考えると、便利だからという理由で、丸亀に近い竜川に人気が集中しているのも分かります。

ただ、これから先の善通寺市の発展ということを考えた場合、200人規模の施設を竜川につくってしまうと、子育て支援の施策を市の中心部対象に実施したとしても、その魅力が半減してしまうので、市内の再開発や人の流れを考え、中心市街地の空洞化対策という視点も踏まえ、規模に関しては、市内の施設をフラットにするなど、「将来、このようにしたいから定員をこうする」という政策があってもいいかと思います。

〔議長〕

今のご意見に対し、何かありますか。

〔委員、他に意見なし〕

〔議長〕

それでは、定員や場所について、事務局で案をまとめてもらえますか。

〔事務局〕

２園案は、「２園その他案」でしょうか。

〔議長〕

はい。２園その他案、それと３園案で、資料の作成をお願いします。

〔事務局〕

それでは、本日のご意見をまとめ、それを踏まえて、案をお示しいたします。

〔議長〕

最後に、何か意見はありますか。

〔委員Ｂ〕

もうそろそろ、結論をだしてもいい頃だと思います。

このあと、小学校の再編についての検討をしないといけませんので、就学前児童を対象とした施設について、２園にするのか３園にするのか、その場所はどこにするのか等、委員の意見を参考に、市側の意見をだしてほしいです。

〔議長〕

来月、２園案その他と３園案について、事務局よりメリット・デメリットをまとめた資料を提示してもらい、それを踏まえてご意見をまとめていただき、次回の会で決をとりたいと考えています。

〔委員Ｃ〕

決のとり方は、多数決ですか満場一致ですか。

〔会長〕

決め方については、次回の会議の冒頭にお伝えすることとさせていただきます。

できるだけ、満場一致を目指したいところです。

今回、グループワークを採用したことで、皆さんの意見がたくさんでて良かったと思います。

次回も、できるだけ皆さんの意見をだしてもらい、それを聴いた上で決をとりたいと思いますので、次回もグループワークの形をとらせていただき、ご意見をまとめていく可能性もありますが、運営については、私と事務局にお任せいただきたいと思います。

それでは、本日の会議を終了します。

次回、6月16日の月曜日、同じ時間同じ場所で予定していますので、ご参集のほど  
よろしくお願いします。

20時28分 終了